

Clazzio

SEAT COVER



NISSAN
NV350 CARAVAN
WAGON

専用シートカバー取付説明書

5292 / 5293



SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関しての
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

…> 03-04

シートカバー装着前の注意事項

…> 05-20

シートカバーの装着方法

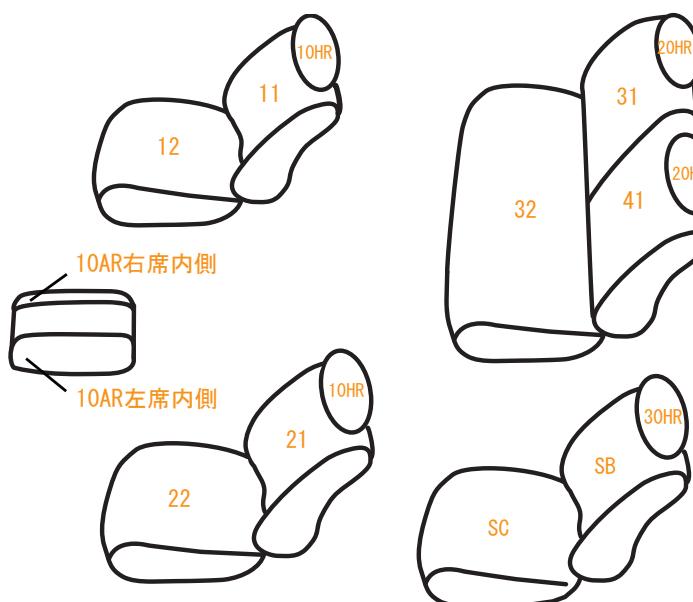
…> 21-22

アフターサービスと生地別メンテナンス方法

本製品シート形状とパーツの名称

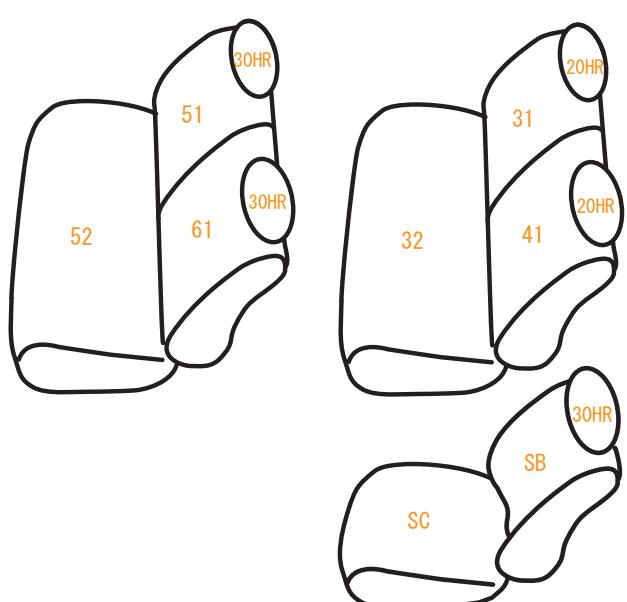
5292

前列 2 席分



5293

後列 2 席分



取付必要工具



① プラスドライバー

② クラツツィオ 専用ヘラ(付属)

この車種では上記の工具を使用します

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付けられています。仮合わせの時点で製品に何らかの支障があった場合は、お買上げ頂いた販売店、または当社までご連絡ください。
事前に連絡がなく装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。またお客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせて頂きますので予めご了承ください。
- 本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取付けをおこなうことで生地が伸び
シワは解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定穴やバックテーブル等）を損なわないように製造されていますので、背もたれや座面に穴加工されているタイプのシートカバーがあります。
- 万が一ご注文された商品と違う、不良品、配送中の破損等、ございましたらご連絡ください。速やかに商品を交換もしくは修理対応させて頂きます。
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間を頂く事があります。
- 箱の多少の破損、商品の細かい傷、シワ等は不具合対象外とさせて頂きます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。
また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ開閉部分に、SRSサイドエアバッグ対応用の縫製糸を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）
その部分は他の部位に比べて縫製糸が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようご注意ください。また、シートカバーを正しく取付けないと衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず重大な傷害に及ぶか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準がないため自社独自の対応規格となります。

本製品に関する注意事項

- 本革やシーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや、本革側に粘着が生じことがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てられると、表面のツヤ変化・変形・変色の原因となります。また、高温、多湿のところに放置されると硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着されてから約1~2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管されてから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用していますので、燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 当社のシートカバーはフィッティングを重視して製造しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張り過ぎると抜けたり、切れる恐れがありますのでご注意ください。
- シートカバー(本革パンチングタイプ・ECTクラッソ・アルカンターラセレクション)の背もたれ上部に加工されているヘッドレストの穴は生地が伸びにくいため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着して頂くと、作業がスムーズに進みますので、当社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らな広いスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態(扉を開放されたまま)にされますと、バッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- フィッティング性を重視した当社のシートカバーを取付けた後、元に戻した際(シートカバーを取り外した際)にシート自体にシワが残る場合があります。予めご了承ください。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。
その際はご迷惑をお掛けしますが当社までお問い合わせください。
- 当社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように製造していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。予めご了承ください。
- 取り付け時(シート本体のパーツを取り外す場合等)及び、使用時におきた車輛への損傷、車輛の不具合、人体への怪我(シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります)について、当社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、取付けを行ってください。
またいかなる場合でも商品代金、送料を保証の上限とし、それ以外の保証はできませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換取付け、取付け取り外し等の工賃、取付け等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負わないものとします。

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

Step 1

…> 1列目運転席座面の装着方法



1 カバー側面を裏返してシートのラインに合わせます。



2 シートのラインからずれないように、カバーをシート全体にかぶせます。



3 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して入れ込みやすい位置で行って下さい。



4 入れ込んだ生地をシート背面から引き出し、マジックテープをシート表面に直接貼り付けて固定します。



5 リクライニングレバーを上に持ち上げると図の○印の位置にネジがあります。プラスドライバーを使用してネジを緩めます。カバー側面の生地をシートとプラスチック部の隙間に入れ込み、ネジを締めます。



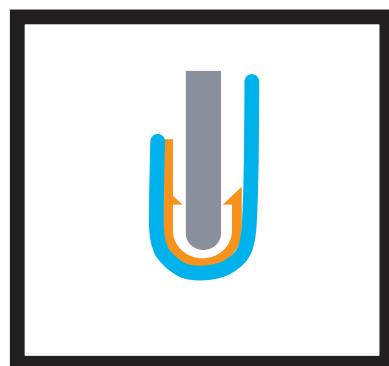
6 カバー外側面の生地裏に、プラフックが付いています。プラフックは図のように生地と一緒に折り返してシートのフチにはめ込みます。



7 ここからは、プラフックの固定が分かり易いようにイラストで説明します。



8 プラフックは、生地と共に180度折り返し、シート本体に下から上へ引っ掛けるようにします。



9 正しく固定すると、このようになります。



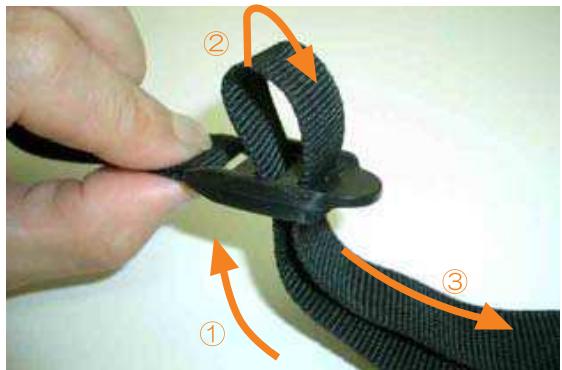
10 内側に付いているプラフックも外側と同様に固定します。



11 カバーの後ろ側に付いているベルトを座面の下を通し前方へ入れ込みます。ベルトを座面の下に通す際はシートを一番前にスライドさせ、座面の下に入れ込みます。



12 シートの前側からベルトを取り出す際はシートを一番後ろにスライドさせ引き出します。引き出したベルトとバックルはスライドレバーの上を通し固定します。



13 ベルトの通し方は、図の①～③の順番にベルトをバックルに通し、引く事でベルトが締まり固定されます。
強く引き過ぎるとベルトが切れる恐れがありますのでご注意下さい。



14 固定すると図のようになります。



15 カバーのラインを整えて、1列目運転席座面の完成です。
助手席も同様に取り付けます。



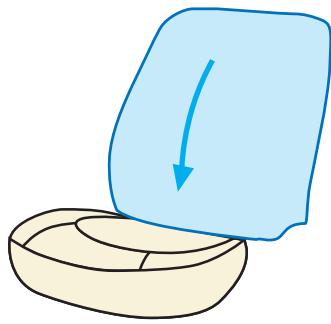
Point !

付属のシートカバー 取付補助ビニールの使用方法

背もたれ部分のシートカバーを装着する際、付属のビニールを使用するとシート本体とシートカバーの摩擦を軽減しスムーズに作業ができます。

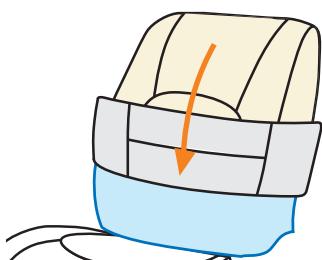
※ベーシックシリーズには取付補助ビニールは付属しておりません

①



背もたれ部分のシートカバーを装着する前に、付属のビニールを被せます。この際、後で補助ビニールを引っ張り出しやすいように、カッターで両サイドに切り込みを入れておきます。

②



背もたれのシートカバーをシートラインに合わせながら被せます。

③



シートカバーをしっかりと被せることができたら、ビニールを引っ張り取り外します。



1 カバーのファスナーを開き、シートラインに沿ってカバーをかぶせます。



2 ヘッドレストの台座を生地の伸びを利用して取り出します。
※本革を使用しているデザインでは革の特性上、図の様に伸びない為無理に行うと破れる恐れがありますので慎重に作業を行って下さい。



3 カバー側面の生地を、図の①～③の順番でシートに密着させるようにして、シワをなくしていきます。側面の生地がしっかりと張るまで繰り返し行って下さい。



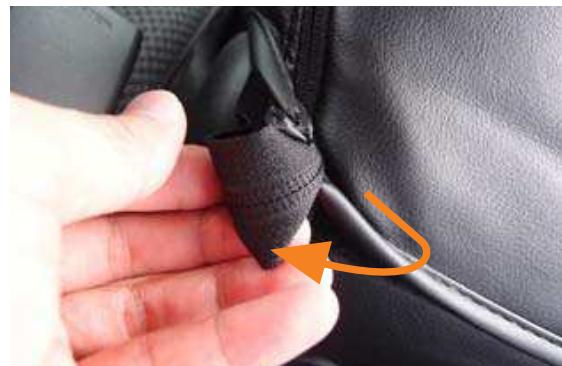
4 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



7 引き出した生地とカバー背面下のマジックテープを固定します。



5 入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。



8 ファスナーを閉じた後、ファスナーの先は折り返してカバーの中に入れ込みます。



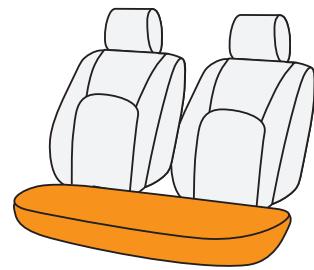
6 カバー側面の生地を内に寄せながらファスナーを閉じます。



9 カバーのラインを整えて、1列目運転席背もたれの完成です。
助手席も同様に取り付けます。

Step 3

…> 2列目座面の装着方法



1 シートのラインからずれないように、カバーをシート全体にかぶせます。



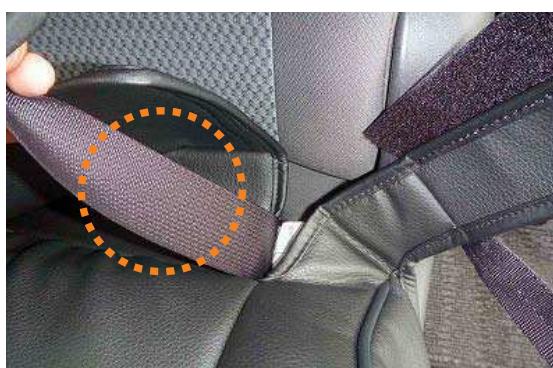
4 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



2 中央のシートベルトバックルをカバーの加工穴から取り出します。



5 入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。



3 シートベルトはマジックテープ部分を開いてかわします。



6 生地の端に付いているプラフックを、座面裏のプラスチック部に引っ掛けて固定します。



7 プラフックは純正生地に付いているプラスチック部分に上からかぶせて固定します。前後左右に付いているプラフックを同様に固定します。



8 背面側のマジックテープ同士を固定します。



10 側面の生地をプラスチックカバーの隙間に入れ込みます。



11 カバーのラインを整えて、2列目座面の完成です。

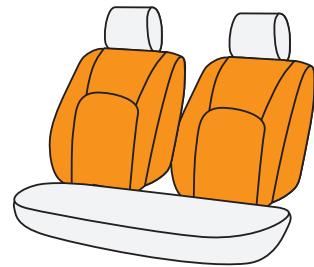
※3、4列目、補助席（パート番号SB、SC）も一部形状は異なりますが同様に取り付けます。



9 プラスチックカバーが付いている所は、ネジを外して生地を隙間に入れ込みます。入れ込んだ後、そのままネジを戻して固定します。（穴開け加工等の必要はありません。）

Step 4

…> 2列目 背もたれの装着方法



1 最初にバックグリップを外します。
細いピン等を使用してカバーを開きます。



4 カバーのファスナーを開きます。



2 プラスチックカバーの中にあるネジとカップホルダーのネジを外します。



5 シートベルトをかわしてかぶせます。



3 外したネジを全て元に戻します。
この時グリップとカップホルダーは戻しません。この作業は後の工程でグリップとカップホルダーを取り付ける際に穴開け加工が必要な為、目印として使います。
穴開け加工方法は14P15番をご覧下さい。



6 肩口までしっかりとかぶせます。



7 カバー側面の生地を内に寄せながらファスナーを閉じます。



10 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



8 ファスナーを閉じた後、ファスナーの先は折り返してカバーの中に入れ込みます。



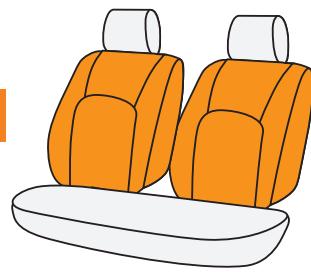
11 入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。



9 ヘッドレストの台座を取り出します。
カバーの加工穴から生地の伸びを利用して取り出します。
※本革を使用しているデザインでは革の特性上図の様に伸びない為、無理にすると破れてしまう事がありますので慎重に作業を行って下さい。



12 引き出した生地とカバー背面下のマジックテープを固定します。



13 肩口シートベルトの付け根に付いているプラスチックは取り出しません。
図のようにプラスチックカバーの上に生地が重なります。



14 カバーのラインを整えて、2列目背もたれの完成です。
※バックグリップ、カップホルダーが付いている背もたれに関しては、この後に穴開け加工を行います。

バックグリップ・カップホルダー 穴開け加工方法



15 バックグリップとカップホルダーを元に戻す為に12P 3番のネジの位置にマジック等で印を付けます。



16 15番で付けた印の部分に切れ込みを入れ
ネジを取り出す様に穴を開けます。カップ
ホルダーは4つのネジを囲む様に穴を開け
ます。
※この際、シート本体の生地を切らないよ
う注意して作業を行って下さい。



17 ネジをもう一度取り外し、カップホルダー
とバックグリップを元に戻します。



18 2列目背もたれ穴開け加工の完成です。
※3、4列目、補助席（パート番号SB、
SC）も一部形状は異なりますが同様に加
工します。
(4列目はバックグリップ、カップホルダ
ーは付いていません)

Step 5

…> ヘッドレストの装着方法



-1列目ヘッドレスト装着方法-



1 平らなプラスチックが付いている方が前です。カバーを半分ほど折り返し、シートの頂点にカバーをぴったりと合わせます。



4 カバーのラインを整えて、1列目ヘッドレストの完成です。



2 左右を交互にずらす様にラインに沿って全体にかぶせていきます。
※この時無理に引っ張ると破れてしまう恐れがあるので、慎重に作業を行って下さい。

-2列目から4列目ヘッドレスト装着方法-



5 2列目から4列目のヘッドレストはカギ状になっているプラスチックを前に向けて装着を行います。それ以外は1列目同様に取り付けを行います。



3 カバーを全体にかぶせたら、底面のプラフックを固定します。プラフックの固定方法は16Pの[「プラフックの固定方法」](#)をご覧下さい。



6 2列目のヘッドレストの底面はこの様になります。

…> プラフックの固定方法



1 ヘッドレストやアームレスト等には、カギ状のプラフックと板状のプラフックを使用して固定するものがあります。



2 プラフックの固定方法は、カギ状のプラフックに板状のプラフックを、生地ごと巻き込むようにめ込み固定します。



3 図は間違った固定方法です。
板状のプラフックのみをカギ状のプラフックに引っ掛けるだけでは、しっかり固定出来ません。



4 正しくプラフックが固定されると、カバーの継ぎ目が図のようになります。



5 間違った固定をすると、カバーの継ぎ目に図のように板状のプラフックの縫製糸が見えてしまいます。



6 例で使用したヘッドレストの場合、このようになります。

Step 6 | …> アームレストの装着方法



1 アームレストのフタを開け裏側のネジを取り外します。



4 アームレストカバーの内側に両面テープ等を貼り付けると、作業がスムーズに行えます。
※両面テープが必要な場合は、別途ご用意下さい。



2 矢印の位置のネジを取り外します。



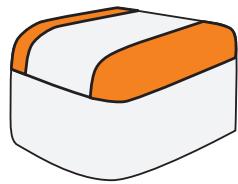
5 カバーをアームレストにかぶせます。



3 フタを閉じアームレスト部分を取り外します。



6 カバー前後のカットされた位置がアームレストの角と合うようにします。



7 コーナー部分はカバーがアームレストに沿うように重ね合わせ取り付けます。



10 アームレストを元の位置に戻し、フタの裏側のネジを戻します。



8 両側面部分は中に折り込むカバーの幅を左右均等になるようにして、カバーでアームレストをはさむようにして取り付けます。



11 アームレストの完成です。
助手席側のアームレストも同様に取り付けます。



9 しわがアームレスト表面に出ないように注意しながら、カバーを取り付けます。

…> 完成図



1列目完成図

2列目完成図



全体完成図



全体完成図(背面)

4列目完成図



4列目完成図(背面)





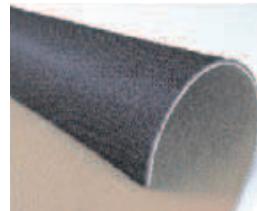
After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 1年間保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1** 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。

クラッソ キルティングタイプ・プロス クラッソ キルティングタイプ2は対象外です。



- 2** シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。



- 3** シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メーター単位での販売となります)
クラッソ キルティングタイプは対象外です。

パーツ交換の際、お客様の製品の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

アルカンターラ・スエード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。



● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。

本革パンチング・ECTの本革部分

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。

クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。

万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

⚠ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐにふき取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



www.11i.co.jp

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL. 072-330-8000 FAX. 072-330-8816